



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日 東

上場会社名 共立印刷株式会社 上場取引所
 コード番号 7838 URL <http://www.kyoritsu-printing.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 倉持 孝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 佐藤 尚哉 (TEL) 03-5248-7800
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	10,788	4.2	584	9.6	532	9.8	325	10.3
27年3月期第1四半期	10,357	6.2	533	8.2	485	8.4	294	9.3

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 369百万円(26.6%) 27年3月期第1四半期 291百万円(6.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	6.69	6.67
27年3月期第1四半期	6.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	42,077	14,985	35.6
27年3月期	41,524	14,882	35.8

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 14,964百万円 27年3月期 14,862百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	5.50	—	5.50	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,810	5.2	1,080	5.8	940	3.6	570	4.9	11.72
通期	45,000	4.7	2,400	9.9	2,110	8.3	1,340	15.9	27.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	48,630,000株	27年3月期	48,630,000株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	149株	27年3月期	149株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	48,629,851株	27年3月期1Q	48,629,851株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、ギリシャの債務危機問題をはじめ中国の景気減速傾向など海外景気に不安材料はありますものの、個人消費や雇用情勢に改善の兆しが見受けられ、緩やかな回復基調が続いております。

こうした環境のなか当印刷業界におきましては、出版市場の低迷やネット広告の拡大といった厳しい受注環境のなか、用紙の値上げなどもあり原価が高騰し、収益を確保することが難しい局面にあります。

こうした状況下にあつて、当社グループは、生産性の向上やコスト管理の徹底を図り収益の確保に努めるとともに、新たな事業領域である圧着ハガキや封入封緘のダイレクトメール印刷物に加え、店頭POPなどのバリエーション印刷に取り組み、多様化する印刷物のニーズに対応しながら拡販活動を行っております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は、107億8千8百万円となり前年同四半期と比べ4億3千万円(4.2%)の増収、営業利益は、5億8千4百万円となり前年同四半期と比べ5千万円(9.6%)の増益、経常利益は、5億3千2百万円となり前年同四半期と比べ4千7百万円(9.8%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、3億2千5百万円となり前年同四半期と比べ3千万円(10.3%)の増益となりました。

(売上高)

売上高は、107億8千8百万円となり前年同四半期と比べ4億3千万円(4.2%)の増収となりました。

商業印刷につきましては、一部の折込チラシで受注量の減少はありましたものの、通販カタログの受注シェアが増加したことや受注数量が増えたこと等により、前年同四半期比5億8千8百万円(8.1%)増加し、78億8千5百万円となりました。

出版印刷につきましては、育児関連雑誌の新規受注等はありませんものの、文庫本の受注量が大きく減少したこと等により、前年同四半期比1億8千5百万円(6.7%)減少し、25億9千6百万円となりました。

(営業利益)

営業利益は、5億8千4百万円となり前年同四半期と比べ5千万円(9.6%)の増益となりました。これは、売上高の増加に加え、工場の生産性向上やコスト管理を徹底したこと等によります。

(経常利益)

経常利益は、5億3千2百万円となり前年同四半期と比べ4千7百万円(9.8%)の増益となりました。これは、受取配当金が減少し、支払利息が増加したものの、営業利益の増加がその影響を上回ったこと等によります。

(親会社株主に帰属する四半期純利益)

親会社株主に帰属する四半期純利益は、3億2千5百万円となり前年同四半期と比べ3千万円(10.3%)の増益となりました。これは、経常利益の増加に加え、法人税等が減少したこと等によります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.8%増加し、202億7千6百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が減少したものの、現金及び預金が増加したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べてわずかに増加し、217億9千5百万円となりました。これは、建物及び構築物が減少したものの、リース資産が増加したこと等によります。

繰延資産は、前連結会計年度末に比べて18.8%減少し、5百万円となりました。これは、株式交付費が減少したことによります。

これらの結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.3%増加し、420億7千7百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて0.4%減少し、148億7千万円となりました。これは、短期借入金が増加したものの、支払手形及び買掛金が減少したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4.3%増加し、122億2千万円となりました。これは、長期借入金やリース債務が増加したこと等によります。

これらの結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1.7%増加し、270億9千1百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて0.7%増加し、149億8千5百万円となりました。これは、利益剰余金やその他有価証券評価差額金が増加したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、引き続き受注競争の激化による受注単価下落や製造原価の高騰が見込まれますが、設備の更新による生産性の向上やコストの削減を図るとともに、付加価値の高い印刷物の社内生産に取り組むことで受注拡大と利益の確保に取り組んでまいります。

当連結会計年度(平成28年3月期)の業績見通しにつきましては、売上高450億円、営業利益24億円、経常利益21億1千万円、親会社株主に帰属する当期純利益13億4千万円を見込んでおります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,534,258	10,749,909
受取手形及び売掛金	8,853,049	8,310,101
たな卸資産	1,093,753	879,096
その他	353,073	430,394
貸倒引当金	△101,778	△93,467
流動資産合計	19,732,356	20,276,034
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,026,068	12,023,957
減価償却累計額	△6,241,127	△6,346,925
建物及び構築物(純額)	5,784,940	5,677,032
土地	5,498,386	5,498,778
リース資産	6,972,952	7,370,832
減価償却累計額	△2,148,210	△2,341,743
リース資産(純額)	4,824,741	5,029,089
その他(純額)	1,570,153	1,489,768
有形固定資産合計	17,678,222	17,694,668
無形固定資産		
のれん	1,732,622	1,689,430
その他	79,513	72,541
無形固定資産合計	1,812,135	1,761,972
投資その他の資産		
その他	2,506,471	2,550,504
貸倒引当金	△211,277	△211,244
投資その他の資産合計	2,295,194	2,339,259
固定資産合計	21,785,552	21,795,900
繰延資産	6,396	5,196
資産合計	41,524,305	42,077,132

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,932,135	8,358,169
短期借入金	-	700,000
1年内返済予定の長期借入金	3,400,724	3,528,114
未払法人税等	324,399	204,997
賞与引当金	314,162	166,054
その他	1,958,283	1,913,275
流動負債合計	14,929,705	14,870,611
固定負債		
長期借入金	6,519,266	6,819,125
リース債務	4,524,735	4,725,193
退職給付に係る負債	639,691	647,974
その他	28,261	28,261
固定負債合計	11,711,953	12,220,554
負債合計	26,641,659	27,091,165
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,335,810	3,335,810
資本剰余金	3,329,940	3,329,940
利益剰余金	7,626,675	7,684,365
自己株式	△27	△27
株主資本合計	14,292,397	14,350,087
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	603,310	648,226
退職給付に係る調整累計額	△33,240	△34,093
その他の包括利益累計額合計	570,070	614,133
新株予約権	20,178	21,745
純資産合計	14,882,646	14,985,966
負債純資産合計	41,524,305	42,077,132

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	10,357,977	10,788,221
売上原価	8,914,499	9,267,321
売上総利益	1,443,478	1,520,899
販売費及び一般管理費	910,254	936,687
営業利益	533,224	584,211
営業外収益		
受取配当金	16,560	14,285
その他	3,757	1,739
営業外収益合計	20,317	16,024
営業外費用		
支払利息	65,329	65,993
その他	3,157	1,719
営業外費用合計	68,486	67,713
経常利益	485,054	532,522
特別利益		
投資有価証券売却益	13,624	-
特別利益合計	13,624	-
特別損失		
固定資産除却損	75	10,252
特別損失合計	75	10,252
税金等調整前四半期純利益	498,604	522,270
法人税等	203,936	197,115
四半期純利益	294,667	325,154
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	294,667	325,154

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	294,667	325,154
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,236	44,916
退職給付に係る調整額	△817	△852
その他の包括利益合計	△3,054	44,063
四半期包括利益	291,613	369,218
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	291,613	369,218
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

該当事項はありません。